産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和 7年 6月30日

甲府市長 殿

提出者

住 所 山梨県甲府市東光寺一丁目4番10号 氏 名 株式会社早野組 代表取締役社長 早野 正泰 (法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 055-235-1111

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和6年度の産業廃棄物

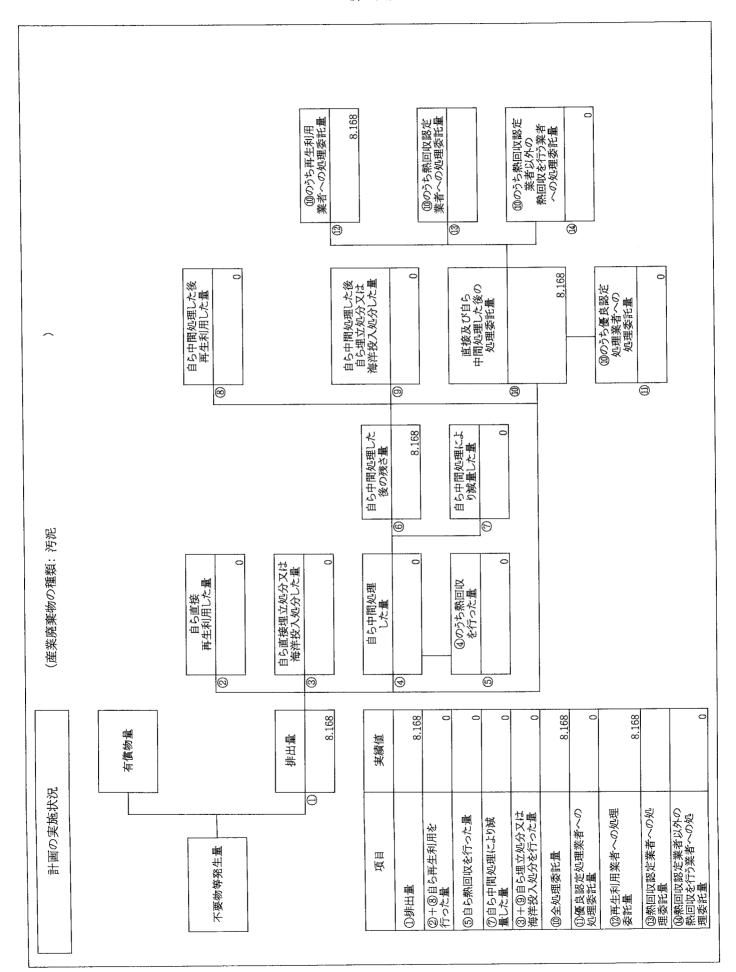
処理計画の実施状況を報告します。

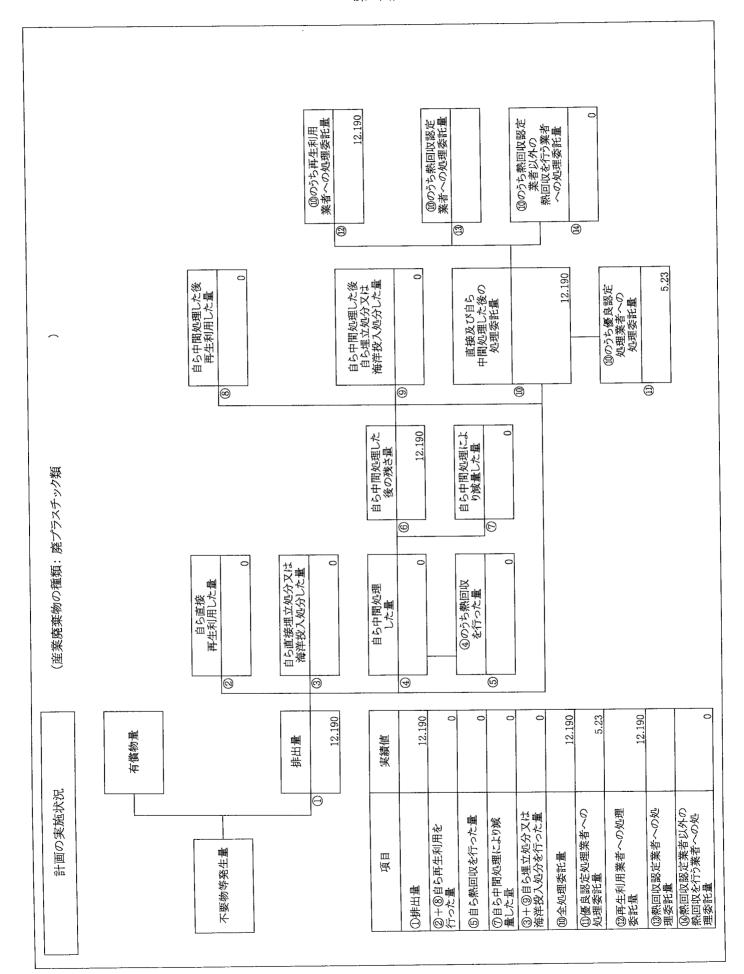
事	業場	の名	称	株式会社早野組
事	業場の	所 在	地	山梨県甲府市東光寺一丁目4番10号
事	業の	種	類	06 総合工事業
産業計	業廃棄物処理 画 画	計画にお 期	ける 間	令和6年4月1日~令和7年3月31日

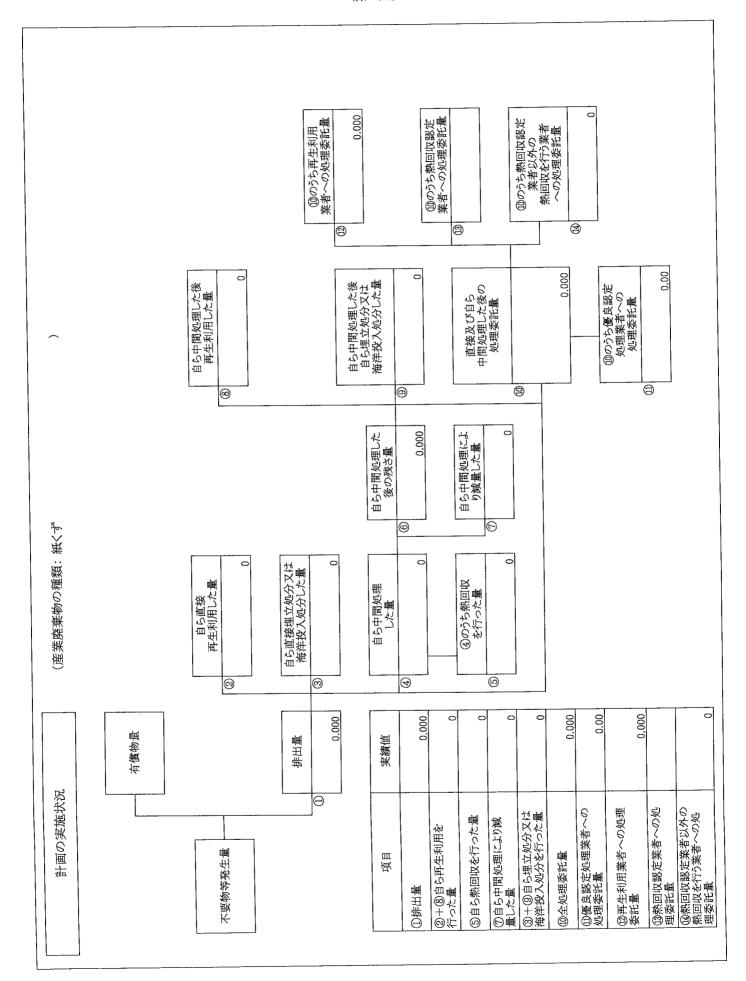
産業廃棄物処理計画における目標値

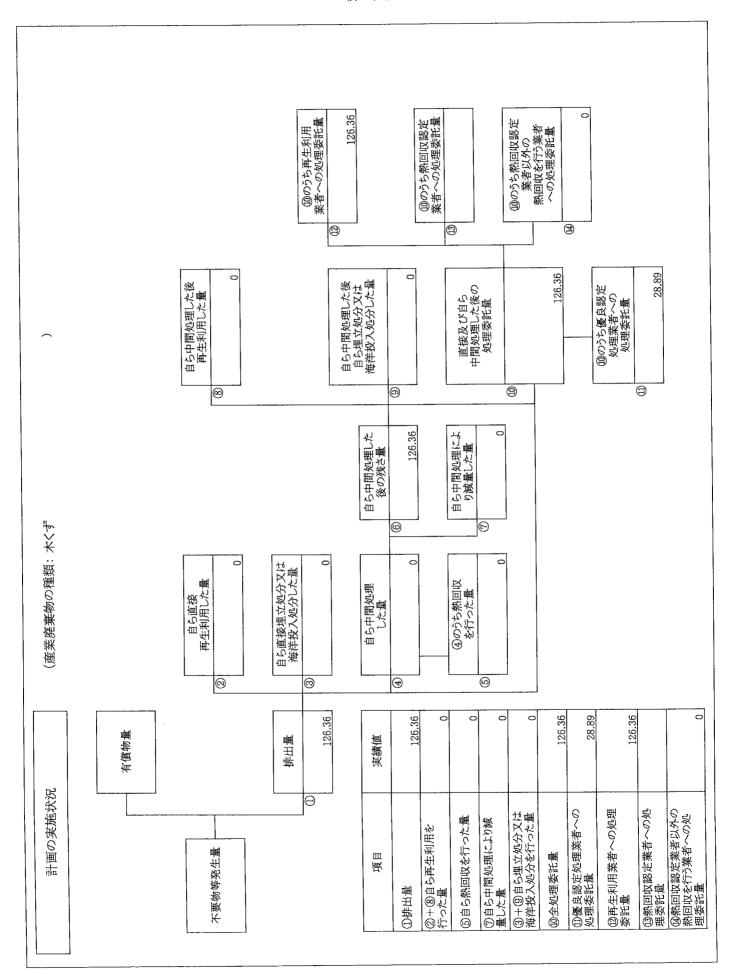
	項目		目標値	項目	目標値
排	出	量	6,062	全 処 理 委 託 量	2,162
	再 生 利 用 を 廃 棄 物		t	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	504
	熱 回 収 を 廃 乗 物		t	再生利用業者への 処 理 委 託 量	2,162
	間処理により業 廃棄物		3,900	認定熱回収業者への 処理委託量	t
海洋	埋 立 処 分 投 入 処 分 廃 棄 物	を行う	t	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理 委託 量	t
※事務処	理欄			·	

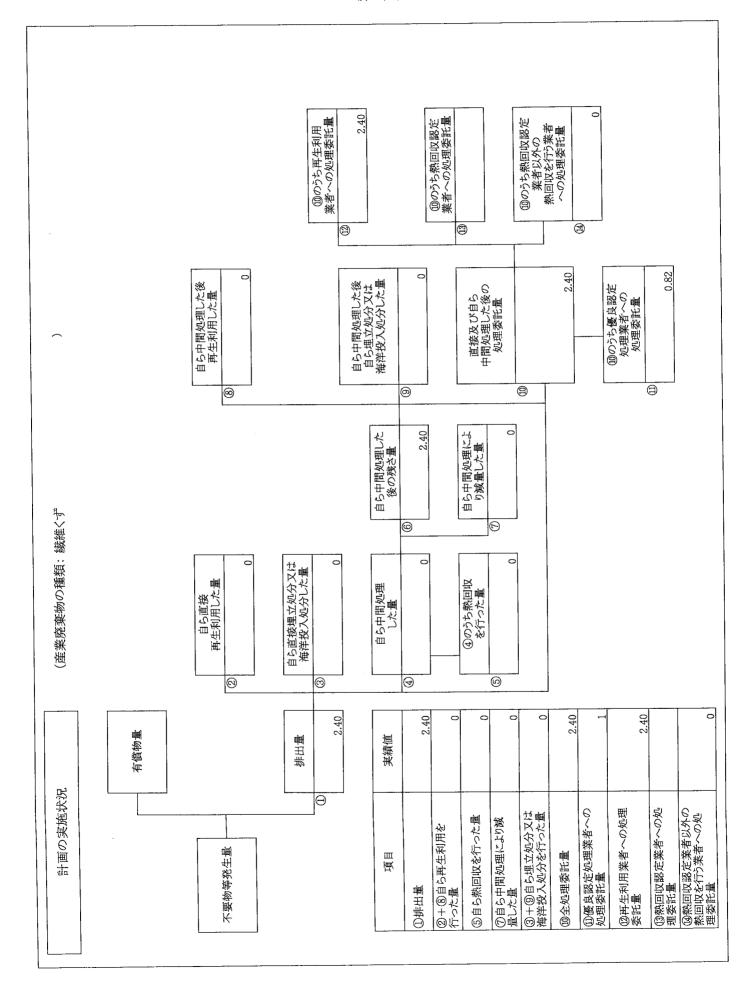
(日本工業規格 A列4番)

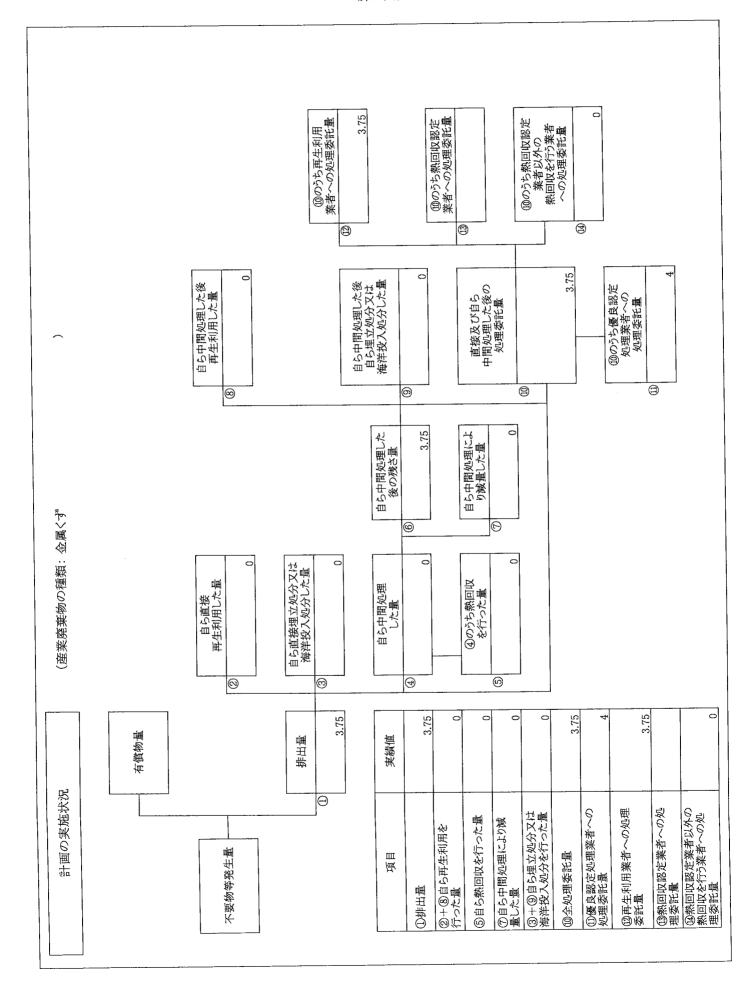


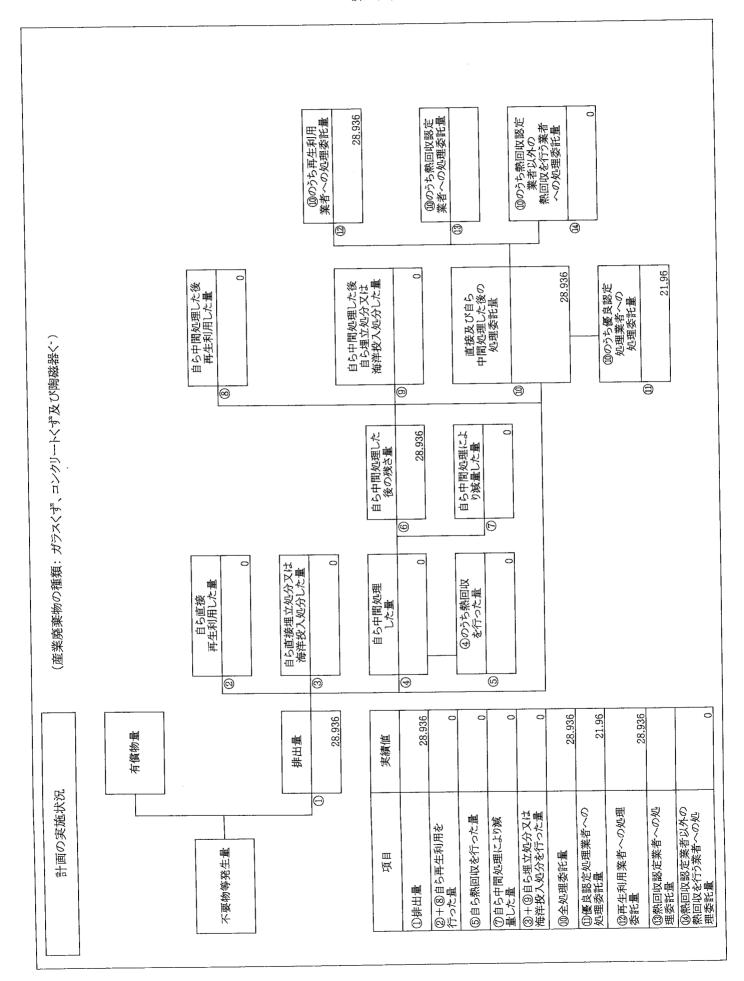


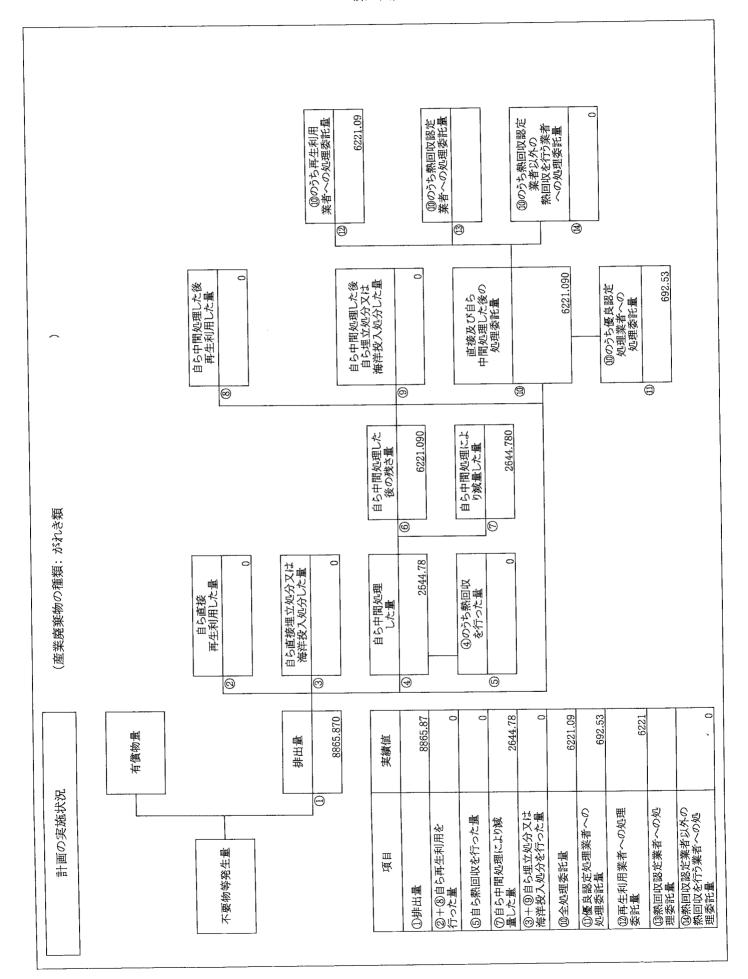


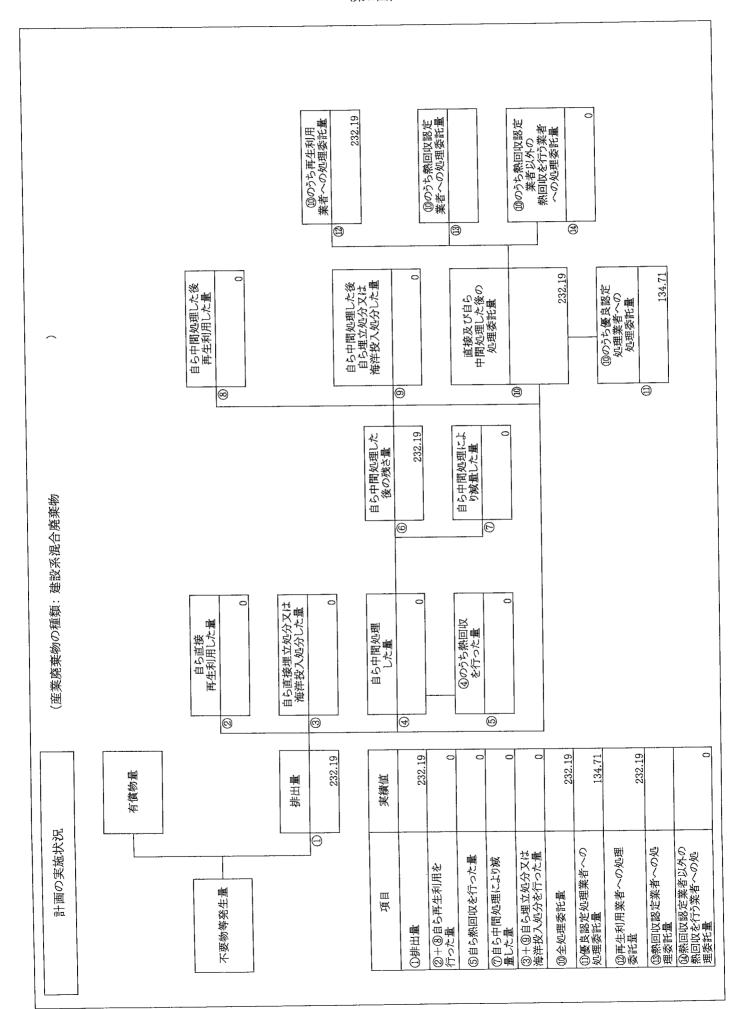


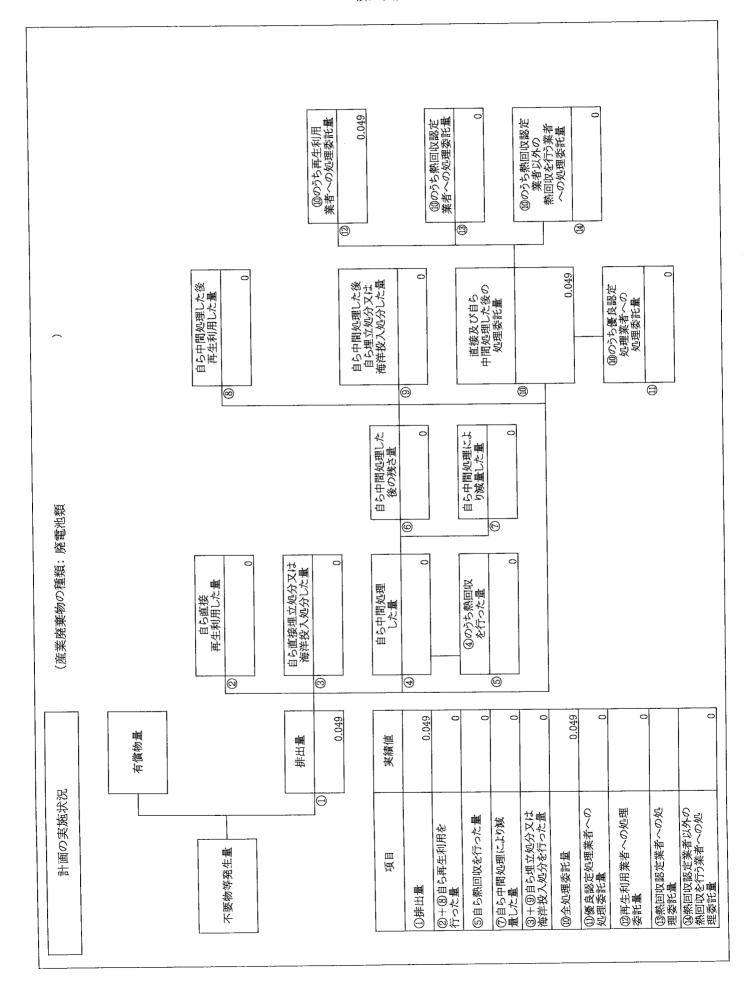












	斑	E	₩	氢	#	l a	到 	民	\$	36. #	0	8	E = *	-	,			
										_	_		Ð					_
											中	惟	*	中島県駅	加集學名	4 年 2 年	FAX	電子メールアドレス
											各行政庁の所管区域内の作業所(現場)を総括的に 管理する支店等の住所	業所(現場)を総括的に	各行政庁の所管区域内の作業所(現 場)を総括的に管理する支店等の名称		育の氏名	報告担当部署の電話 書号	DFAX	報告担当都署の電子 メールアドレス
											山梨県甲府市東光寺一丁目4番10号	4룹10号	株式会社草野組	管理本部 終務節	德能養縣	055-235-1111	055-235-1108	saiyo@hayano.co.jp
		*	(40)	6	×	#	RS	- 1 [
自発表を行う回避	⊕ ###	のから開発した申	の単に再落値は まなりは難解を	(の動の中間の動)	G血化中配有強した料(G G) G) ののよう 国際教育を行う作品 国際教育を行う作品	(1) 日本の世紀 (1) 日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日	〇白の中国名誉 〇日の中国名誉 「こより資金した書」した後月生2日		-	(全産権及び合う 自己地域した後の	(@=①·②·②·②·③·③·③·③·③·③·③·③·③·③·③·③·③·③·③·③·	7 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8	- 6				1000	国の福工組分及は第一番
***************************************	<u>а</u>		(0) 入島分した重(0)		8		(A)	_	算数入場分した量(0)		ı	の際国内配大条件 への右端数形式(t)	の動理な認定素者以外の 動図収集者への処理費を並()	個子の他の中間処理 質化量(t)	衛城立処分費託量()	への処理機能量(い	Effort (to	数入処分を行った責任)
の 同ち 「建設工事等から発生する主な建 半角 数系保養物」の指導・コード参照	施 当該事業場において 生じた産業廃業物の 権力ごとの書	①の豊のうち、中間 処理をセず直接自 ら再生利用した豊	①の重のうち、中間的 理をセず自ら埋立処分 又は海洋投入処分した	①の重のうち、自ら中間処理した企業廃業 2、物の当該中間処理的 でで	ら中 事業 (4)の量のうち数 理解 回収を行った量	自ら中間処理を 行った後の量	(子の盛から(ち)の 像を差し引いた 音	⑤の量のうち、自 ら利用し、又は他 人に売却した量	⑥の輩のうち、自ら理 立地分及び海洋投入 処分した豊	中間処理及び最終処分 を委託した着	(他の量のうち、処理集者へ の再生利用委託量((③、)・) 除く)	(他の量のうち、 税定税回 収施股投票者である処理条件の 機乗者への 外却処理条件	(修の量のうち、認定熱回収拡換設置者 以外の熱回収を行っている処理素者への残却処理薬者	(中の量のうち、登託して 経辞等の中間処理した量 ((収~)(注き除く)	体の量のうち、直接 条託して埋立て最 格処分した量	⑨の量のうち、優良認 定処理集者への委託 処理量	2:の量と③の量を合 計したもの(自動計 算)	(3)の登と(3)の豊を合 計したもの(自動計 算)
100 燃ス数				4		C				0	0					0	0	0
200 汚泥	9 159				· c	8 168				8.168	8.16					0	0	0
規閣 008					> 0											0	0	0
400 廃酸					> 0					C	:					0	0	0
廃プラスチック類	0 0101) c	9191	C	6	c	12.19	12.19					5.23	0	0
600 廃プラスチック機	1010	1) c					12.19						5.23	0	0
2430 廃プラスチック類(石綿含有)	8 7				> 0	21.77				i						0.00	0	0
700 紙<ず					0 0	2				000	00					0.0	0	0
800 木〈ず	128 36					126.36				126.36	12					28.89		0
900 極緒くず	2.40				0	2.40				2.40						0.82	0	O
1200 金属(ず	3.75				0	3.75				3.75						3.75	0	0
ガラスくず、コンクリートくず及び簡供器くず	,	0		0	. 0	0 28.936	0	0	0	28,936	28		110000			21.96	0	0
1300 ガラスペず、コンクリートペず 及び陶田路ペず					C					4.426						0.01	0	8
1322 路石強ポード						24.51				24.51						21.95	0	.0
2420 ガラスくず、コンクリートくず、及び国田路くず(石碁舎					0	0.00				0.00	00'0					0.0	0	0
がれき類	888			2.64	2,644.78	0 6.221.09	2,644.78	0	0	6,221.09	6.221.09					692,53	0	0
1500 その他のがれき類	178,920				0					178.92						117.20	0	0
1501 コンクリート番					00:00	0 5.237.59	0.00			5,237.59	5,237,59					134.64	0	0
1502 アスファルト・コンクリート 機				2.64	644.78		2.6			788.56						440.69	0	0
2440 がれき類(石綿含有)	18.020				c	18 020				16,020						0.0	0	0
建設系混合廃棄物	91910	-			c	0 232 19		- 6	0	232.19	232,19					134.71	6	0
2010 建設系混合廃棄物(安定型)	1				C					232,19						134.71	0	0
2020 建設系混合廃棄物(停理物)						C				0	0					0	0	0
2410 建設系混合廃棄物 (石線含有)						0				0	0					0	0	ō
										0	0					0	0	0
3500 距離池鎖	0.049					0.049				0.049	0.049					0	0	0
7421 廃石棉等	ب				0	0				0	0					0	8	0
合計	9,279.913	0		0 2,644.78	4.78	0 6,635.133	2,644.78	0	0	6,635,133	6,635.133			0	0 0	887,890	0	0

(注1)トン未開作展開として四株五人。ただし、数子が帯がであれば小数点以下9杯まで配敷は可。 (注2)上記の産業最素物の種類以外の排出実績があった場合は、必要に応じ、関独協加入ガするとともに、第2部も追加してください。